

|     |              |
|-----|--------------|
| 事業名 | 市まちづくり公社支援事業 |
|-----|--------------|

|      |           |
|------|-----------|
| 総事業費 | 44,941 千円 |
|------|-----------|

### ① 計画 (Plan)

|                 |       |                 |
|-----------------|-------|-----------------|
| 長期振興計画<br>の位置づけ | 施策名   | 組織力と職員力の向上      |
|                 | 基本事業名 | 市民視点を基本とした改革の推進 |

### ② 実施 (Do)

|              |                           |   |
|--------------|---------------------------|---|
| 事業の意図        | ①業務の効率化を図る。<br>②雇用の創出を図る。 |   |
| 事業の実績<br>と成果 | 取組内容                      | 次年度以降まちづくり公社へ依頼する業務について取りまとめ、市役所とまちづくり公社間の連絡調整を行った。また、個別の業務について公社事務局と協議を行うなどの形で支援活動を行った。新規業務については、市担当者とまちづくり公社担当者と業務ヒアリングを実施し、業務内容の確認を行った。            |
|              | 成果                        | 市職員の増員が見込めない中、草払いなど施設環境整備等の業務について受託していただいていることで、市役所業務の効率化が図られていると評価する。公社職員の処遇等については度々検討を行い改善を図ってきているが、そもそもの人材確保が難しい現状があり、限られた人員で依頼業務を処理していただいていると考える。 |

### ③ 振り返り (Check)

|                                |  |
|--------------------------------|--|
| 事業実施上の課題<br>(事業担当者記入)          | 市役所業務の公社への依頼の在り方、また、公社受託業務の市への業務完了報告の在り方など、発足10年を経て今一度整理を行う必要が出ていていると考える。業務完了における評価の手法についてよく検討し、それを指標にし、毎年度上がり続けている補助金の適正な額を検証する必要がある。公社事務局長については、市から職員を派遣しているが、今後は自立に向けた体制整備が望まれる。    |
| 評価結果の根拠<br>及び今後の課題<br>(担当課長記入) | 各施設の環境整備等や庁内簡易業務（印刷等）などにおいて、各課業務の効率化を図る上で大変重要な役割を担っている。また、突発的な業務においてもスケジュールが許す限り柔軟に対応いただいております。一方で、業務を安全かつ柔軟に遂行する上での最低限の人員確保が困難な状況であることから、随時募集をかけつつ社内での業務の調整を行いながら支障の無いよう対応しているところである。 |

### ④ 改善 (Action)

|            |   |
|------------|---|
| 2025年度 方向性 | 行革担当部署との連携により依頼業務のさらなる洗い出しが必要である。<br>また、公社職員に対する研修実施などについても支援を求められた場合には情報提供等を図っていく。 |
|------------|---|